

# まいる互版

<連絡先>

☆居宅介護支援事業所

0859-72-2723

☆訪問看護ステーション

0859-72-2706



看護を楽しめた6か月間、  
ありがとうございました!!!



\*看護師\*  
船田佳代

4月から派遣職員とし訪問看護ステーションで勤務し、あっという間に半年が経ちました。日野地域には生命力あふれた90歳以上の高齢者の方々がとても多くおられることに驚いています。独居でも自立して生活されている方は勿論、介護が必要な方に対しては個人の尊厳を大切に、御家族の理解、献身的な介護のもと自宅で生活される光景を目の当たりにしました。利用者さんの人生背景を少し覗かせて頂きながら住み慣れた場所でその人らしく最後まで生き抜くことが実現可能な素敵な地域であると感じました。それを達成するには、関係部署との情報交換や密な連絡調整が必要であると理解でき、それらは地域会議への参加により地域での顔の見える関係と連携の充実が図れていることが凄く重要であることも体感しました。治療の場ではなく生活の場としての視点で見たとき、利用者さんの笑顔や自由さがど

ん好きになり今では愛おしさも感じています。その人らしさを失わずに、どうすれば普通の生活に取り込んでもらえるのか、いつもアンテナを張り巡らして情報を得て、スタッフらと一緒に悩みながら策を練る日々、提案介入して跳ね返ってくる喜びを分かち合う日々、病棟勤務とはまた違う視点で見て考える経験ができたことに感動しています。私の中で初めて看護を楽しむという意味が少し分かった気がしました。反面、利用者様が入院中から地域に戻る際の課題も見えてきました。今回、関係者の皆さまにはお忙しい中、細やかな配慮と準備体制で迎えて頂き、人間味溢れる温かい方々との出逢いができたことに心から感謝感激の思いで一杯です。

今は看護の原点を見つけることができた気分で、私の理想とする看護師像や看護観を深めることができたかけがえのない貴重な時間となりました。



## ～平成28年度訪問リハビリ満足度調査結果～

平成28年2月から3月にかけて、訪問リハビリ利用者様の満足度と質の向上を目的に、アンケート調査を行いました。アンケート結果より、訪問リハビリを受けられた多くの方が、「身体の動きや痛みが良くなった」「スタッフと関わることで、在宅生活における不安な点等が改善され、心理的にもプラスの効果があった」との回答を頂きました。今回ご意見を頂いた対話時間の延長や担当が交代する場合の対応なども含め、訪問リハビリ内容やスタッフの接遇の見直しを行い、サービスの質の向上に努めていきます。

お忙しい中、貴重なご意見を多数いただきありがとうございました。

### ☆ご家族からのお言葉☆

「訪問リハビリの時間は本人が会話を楽しんでおり喜んでいますが、家族の思いも聞いてリハビリに生かして頂いて、助けられています」

### 訪問リハビリスタッフとの関わりで感じた事

